

## 【1 分解説】TNFD とは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 副主任研究員 牧之内 芽衣

TNFD は、自然に関連する企業のリスクと機会を適切に評価し、開示に向けた枠組みの構築を目指す国際的な組織です。Taskforce on Nature-related Financial Disclosures の略で、日本語では「自然関連財務情報開示タスクフォース」といいます。気候変動にまつわる企業の財務情報の開示を求める国際組織「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」に続いて 2021 年 6 月に設立されました。2023 年 7 月現在、世界中で 1100 以上の企業が参画しています。

2023 年 9 月に最終版のフレームワークがリリースされる見込みで、草案では TCFD との整合性が強く意識されています。2023 年 3 月に公開された最終草案では、TCFD の 11 の開示項目をベースに、合計 14 の項目について企業に開示を求めています。また、企業が自然関連リスクを洗い出すための評価プロセス「LEAP アプローチ」のハウツーも公開しています。

企業が ESG などの非財務情報について開示する際の統一された国際基準を策定する機関「国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）」も、TNFD と整合性を持つ基準を検討するとしています。TNFD の最終版の発表を機に、生物多様性にまつわる非財務情報の開示が進むことが予想されます。

### 関連レポート

- ・「ネイチャーポジティブとは何か(2)～企業に求められる生物多様性・環境保全～」  
(2023 年 4 月)<https://www.dlri.co.jp/report/ld/241466.html>
- ・「ネイチャーポジティブとは何か(1)～再び集まる生物多様性への注目～」  
(2023 年 3 月)<https://www.dlri.co.jp/report/ld/233470.html>